

5. 構成員一覧について

共通様式②

名前	所属部局	職名	専門	学位	役割分担
榭 正幸	医学医療系	教授	分子神経生物学	博士(医学)	代表者、総括
志賀 隆	医学医療系	教授	神経解剖学	理学博士	神経解剖学的解析
有波 忠雄	医学医療系	教授	遺伝学	医学博士	遺伝学的解析
西丸 広史	医学医療系	准教授	神経生理学	博士(医学)	電気生理学的解析
尾崎 繁	医学医療系	講師	神経生理学	博士(医学)	生理学的解析
塩見 健輔	医学医療系	講師	発生生物学	博士(理学)	発生学的解析
先崎 浩次	医学医療系	講師	神経解剖学	博士(理学)	神経解剖学的解析
榭 和子	医学医療系	講師	神経科学	博士(理学)	神経科学的解析
飯嶋 良味	医学医療系	助教	遺伝学	博士(医学)	遺伝学的解析
岡田 拓也	医学医療系	助教	神経科学	博士(神経科学)	神経科学的解析
小金澤 禎史	医学医療系	助教	神経生理学	博士(神経科学)	電気生理学的解析

6. 構成員数について

構成員総数	11 名
(内訳)本学常勤教員	11 名
(内訳)本学ポスドク数	0 名
(内訳)他機関研究者	0 名

8. キーワード(5つまで)	神経回路	神経発生	遺伝子	神経活動	
9. キーワード(英語)	Neural circuit	Neural development	Gene	Neural activity	
10. 研究グループHP	URLを記載してください。	http://www.md.tsukuba.ac.jp/duo/molneurobiol/			
11. 研究グループ概要(100字程度)					
<p>本研究グループは、高次脳活動の基盤となる神経回路がいかに形成されて機能するか、その破綻がどのような病態と関連するかを、分子生物学、解剖学、発生学、遺伝学、生理学を統合して解明することを目指す。</p>					
12. 研究グループ概要(英語)					
<p>Neural Circuit Research Unit aims to unravel mechanisms that regulate the formation and the function of neural circuit by integrating molecular biology, neuroanatomy, developmental biology, genetics, and physiology.</p>					
13. 設置の目的及び必要性					
<p>知覚、運動、記憶・学習、情動、言語など高次脳活動は、全て神経回路における情報処理の上に成り立っている。複雑な神経回路は、発生期に分化、軸索誘導、シナプス形成などの過程を経て形成されるが、そのメカニズムは未だに多くがよくわかっていない。本研究グループは、神経回路形成の分子基盤を明らかにすると同時に、それが神経系でどのように機能し、その破綻がどのような障害につながるかを含めて、統合的に神経回路の働きを明らかにすることを目指す。</p>					
14. 研究計画					
<p>本グループに所属する教員が研究対象としている実験動物(主に遺伝子改変マウス)でどのような神経回路の異常があるかを、生化学、分子生物学、形態学的、行動学的に調べる。その結果明らかになった異常が神経回路の動作にどのような変化をもたらすかを主に電気生理学的に調べる。さらにそれらの異常に起因するヒトの神経・精神疾患が存在するかどうかを主に遺伝学的に調べる。</p>					
15. 研究・教育に期待される効果(箇条書き)					
<ol style="list-style-type: none"> 1. 分子生物学、解剖学、遺伝学、生理学を専門とし、神経回路機能の解明に強い関心を示す複数のグループが協力することにより、個々の研究グループのアクティビティを超えた成果が出る。 2. 分野を超えた議論を通じて新しい研究テーマが生まれる。 3. 新しい実験手法を導入することが容易となる。 4. 大学院生の教育にも共同で取り組むことができる。 					